

## 知事の米国渡航中の行事結果について

5月11日、知事は米国テキサス州において、北米トヨタ本社及びダラス商工会議所を訪問しました。

### 1 北米トヨタ本社訪問

#### (1) 日時

5月11日（金）10:00～13:30（日本時間12日（土）00:00～3:30）

#### (2) 所在地

テキサス州プレイノ市

#### (3) 応対者

小川哲男（おがわ・てつお） 北米トヨタ Executive Vice President

小嶋尚樹（こじま・なおき） 北米トヨタ 財務役

一色良太（いっしき・りょうた） 北米トヨタ Executive Advisor

#### (4) 内容

北米トヨタより、北米4か所に分散していた本社機能を集約した効果や、北米本社では6,000人の雇用を創出していることなどについて説明を受けた後、太陽光の活用、雨水の利用、植生の保全などサステイナブルな施設設備のほか、事務環境や顧客サービス、従業員の福利厚生などに配慮して建設された本社社屋内を視察した。また、北米における自動車産業の現状や課題、地域間交流の重要性、今後の展望などについて意見交換した。



小川 EVP から説明を受ける様子



社内視察の様子



小川 EVP と本社正面玄関にて

## 2 ダラス商工会議所訪問

### (1) 日時

5月11日（金）15:00～16:30（日本時間12日（土）5:00～6:30）

### (2) 所在地

テキサス州ダラス市

### (3) 応対者

デール・ペトロスキー会頭

サラ・カラビアス・ラッシュ副会頭

ジョン・スティック駐ダラス名誉総領事 等 計20名

### (4) 内容

大村知事は、「多くの皆様には昨日、サン&スター・レガシー・アワード授賞式典でお目にかかったが、再びお会いできて嬉しく思う。愛知とテキサスは、2年前に覚書を締結して以来、着実に交流を重ねており、今後は若者交流がさらに深まることを期待している。また、愛知県の企業に関連しているプロジェクトが着実に進んでいることも喜ばしい。愛知は産業分野では日本でトップの都市であり、テキサスは全米で最も成長している都市である。両地域が協力して共に成長していくことは素晴らしい。」と述べた。

ペトロスキー会頭は「愛知県は非常に強く成長を続けているというイメージである。商工会議所の仕事は、経済をさらに強くし、より良い地域とすることである。本社誘致に力を入れており、トヨタが本社を移転すると発表したときはとても嬉しかった。ダラス周辺の北テキサス地域では、この8年の間で7万人以上の新しい仕事生まれ

ている。双方の地域の発展のために、これからも協力していきたい。」と述べた。

また、スティック名誉総領事は、「北テキサス地域には、264 社の日系企業があり、毎年 10%以上伸びている。その要因としては、廉価な不動産価格、州の所得税がないこと、ビジネスを行いやすい環境、テキサス日本事務所の存在などがある。この日本企業の進出の波が、双方の緊密な協力関係を生み出している。」と述べた。



面談の様子



ペトロスキー会頭、カラビアス・ラッシュ副会頭、スティック名誉総領事ら、  
商工会議所のメンバーとの記念撮影